

佐々木様に感謝状が贈られました

弊社設立においてお世話になったトヨタ自動車元副社長の佐々木様にあらためてお礼を申し上げます。

佐々木様のご尽力により、ものづくりが大好きな大勢の仲間に出会うことが出来ました。心より感謝申し上げます。

自動車部品会社誘致に尽力

県は7日、本県への自動車部品メーカー誘致に尽力したとして、トヨタ自動車元副社長の佐々木真一さん（77）＝秋田市出身＝に感謝状を贈った。

佐々木さんは父の出身地

である秋田市千秋中島町で6歳まで過ごした後、愛知県に移住。北海道大工学部機械工学科卒業後、1970年にトヨタ自動車工業（現トヨタ自動車）に入社した。品質管理部門に従事



佐竹知事から感謝状を受け取る佐々木さん

した後、常務役員、専務取締役などを経て2009年に取締役副社長に就任。19年には藍綬褒章（産業振興功績）を受章した。

佐々木さんは県にトヨタOBを紹介したほか、トヨタグループに自動車部品を供給する大橋鉄工秋田（横手市）や東海理化トウホク（同）など計4社の県内誘致に貢献した。

贈呈式では、佐竹敬久知事が賞状と樺細工が施された掛け時計を手渡した。佐々木さんは「感謝状をいただいて終わりではなく、これからも愛する秋田のために尽くしたい」と語った。

（大谷好恵）